

2026 年 1 月 26 日

各 位

みずほリース株式会社
エムエル・パワー株式会社

広島県三次市における系統用蓄電池事業の実施について

みずほリース株式会社（代表取締役社長：中村 昭、本社：東京都港区、以下「みずほリース」）の 100%子会社であるエムエル・パワー株式会社（代表取締役社長：櫻井 成昭、本社：東京都港区、以下「エムエル・パワー」）は、広島県三次市の東酒屋産業用地内において、系統用蓄電池事業（以下「本事業」）を実施することに決定しましたので、お知らせいたします。

本事業は「令和 6 年度再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金」に採択され、エムエル・パワーが 10MW の蓄電池を設置するものであり、2029 年度中の運転開始を目指していきます。

近年、脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電をはじめとする再エネの導入が急速に進んでいます。一方で、再エネは天候によって発電量が変動するため、電力の安定供給を維持するための調整力の確保や、電力需要が少ない時間帯に発生する余剰電力の有効活用が社会的な課題となっています。本事業は電力系統に接続する蓄電池を通じて調整力等を供出し、これらの課題の解決に貢献する取り組みです。

みずほリースは、社会的課題を解決する「マルチソリューション・プラットフォーム」を目指し、脱炭素社会の実現に向けたエネルギー関連事業を積極的に推進しております。これまで、複数のパートナー企業様と共に系統用蓄電池事業へ参画し、知見を深めてきました。本事業は、これらの経験を活かしてエムエル・パワーが単独で取り組む初の案件であり、エネルギー分野における事業領域のさらなる拡大を目指すものです。みずほリースおよびエムエル・パワーは、今後も再エネおよび蓄電池関連事業への取り組みを加速させ、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【お問い合わせ先】

みずほリース株式会社 経営企画部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1 丁目 2 番 6 号
TEL 03-5253-6540

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

NEWS RELEASE

別紙

<本事業概要>

事業名称	三次蓄電所
設置場所	広島県三次市（東酒屋産業用地内）
運転開始	2029 年度（予定）
出力	10MW
容量	40MWh
補助金名	令和 6 年度再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO